

参加費
無料
(事前申込制)

食支援・栄養ケア研修会

明日からつかえる！ 『多職種で学ぶ食支援』

日常に潜む低栄養をどう診る？どう対処する？

「ちゃんと食べているように見えるのに、なぜか体力が落ちていく」「特に問題なさそうなのに食べてくれない」そんな高齢者の問題に直面している方も多いのではないのでしょうか。

低栄養は見た目や一日の食事量だけでなく、体重や筋力の変化、食欲の傾向などを日常の中で丁寧に見ていくことが大切です。多職種が「見守る力」を持つことでチーム全体の感度が上がります。いざ、気づいてもどうアセスメントすればいいのか、どう働きかければいいのか難しいのも低栄養の現状だと思います。低栄養の予防とケアは、特別な誰かだけの役割ではありません。多職種で、一緒に低栄養に立ち向かっていきませんか？

講師 さかたさちこナースのアトリエ主宰 坂田さち子 先生



開催日：2025年7月19日（土）13:45-15:50（開場13:30）

会場 川崎市ナースセンター（〒211-0067 神奈川県川崎市中原区今井上町1-34 和田ビル3階）

対象 食事・栄養ケアに関心がある・困っている多職種の方（定員 50名）

プログラム

■開会の挨拶 13:45

■講演 13:50-14:40

「食・栄養ケアの重要性、食事を開始する前に 姿勢を見直すPOTTプログラム」

講師：さかたさちこナースのアトリエ 皮膚・排泄ケア認定看護師 坂田 さち子 先生

「地域で行う食・栄養ケアと食事に関する工夫、訪問管理栄養士とは」

講師：認定栄養ケア・ステーションオレンジよこはま 在宅栄養専門管理栄養士 水野 優子 先生

■事例検討ワークショップ 14:40-15:35

テーマ「自宅で生活する70代男性の食支援・栄養ケアを多職種で考えよう！」

*本ワークショップでは、食・栄養支援クラウドサービス「ぼけにゅー」を活用します。

進行：株式会社大塚製薬工場 「ぼけにゅー」運用事務局 江田智子

■全体ディスカッション 15:35-15:45

「食・栄養ケアを継続していくために」

*参加者からご質問をいただき、講師・参加者交流型での意見交換を行います。

■閉会の挨拶 15:45

二次元コードまたはURLからお申し込みください。 <https://forms.office.com/r/6nwSxjZ7DN>

お申込み



共催：さかたさちこナースのアトリエ、株式会社大塚製薬工場 協力：(公社)川崎市看護協会

講師紹介

坂田さち子先生 さかたさちこナースのアトリエ 主宰



【肩書】

皮膚・排泄ケア認定看護師/さかたさちこナースのアトリエ主宰
介護支援専門員資格あり

【経歴】

1989年 防衛医科大学学校高等看護学院 卒業
1989年～防衛医科大学学校病院をはじめ以降20年弱病院にて従事
2005年 皮膚・排泄ケア認定看護師取得
2015年～訪問看護ステーションにて 看護師・管理者として働く
2023年～さかたさちこナースのアトリエ設立

【所属学会・活動】

日本褥瘡学会員、日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会評議員
日本褥瘡学会・関東甲信越神奈川支部世話人、
日本創傷・オストミー・失禁管理学会員

水野優子先生 認定栄養ケア・ステーションオレンジよこはま 代表



【資格】

管理栄養士、在宅訪問管理栄養士、在宅栄養専門管理栄養士、
介護支援専門員

【経歴】

1996年4月～知的障害者通所施設入職
1999年3月～法人内の新設複合施設に異動
※重度重複障害者通所施設、高齢者ショートステイセンター、診療所兼務
2012年4月～法人内の入所施設に異動（知的障害児・者入所施設等）
2021年9月～栄養サポートオレンジよこはま 開設
2022年4月～認定栄養ケア・ステーションオレンジよこはま活動開始

【所属学会】

（一社）日本在宅栄養管理学会 理事
（一社）日本在宅栄養管理学会 関東・甲信越ブロック ブロック長

会場案内

会場

川崎市ナーシングセンター

〒211-0067

神奈川県川崎市中原区今井上町1-34 和田ビル3階
（川崎市看護協会事務局）

JR南武線「武蔵小杉駅」、
東急東横線「武蔵小杉駅」下車徒歩 10 分
＊ご来場の際は、電車・バスをご利用ください。

